

開校準備委員会だより第3号

■第4回(6月1日)及び第5回(7月13日)開校準備委員会を開催しました。

協議した内容は次のとおりです。

□総務部会

=学校名について=

学校名(候補)が決定しました。

『多可町立 多可中学校』

Taka junior high school



特設HP

=制服について=

○新しい制服デザイン「タイプB」



豊かな自然をイメージした深い緑色のチェック柄。落ち着いた知的でかっこいいデザインに決定！



○ワッペン・ボタンデザイン「タイプ②」

※令和6年4月新中学一年生(現小学6年生)から購入できるように進めていきます。

【特徴】

- ・ブレザーは男女兼用型です。(男女間のお下がり可)
- ・丈夫で手入れがしやすく、動きやすい素材です。ご家庭で洗濯ができます。
- ・オリジナルポロシャツ(ノーアイロン)の長袖を採用します。
- ・スラックス、スカート、ネクタイ、リボンは自転車通学や寒さ対策など自分に合ったスタイルを選択できます。



特設HP

【継続協議】

- ・体操服、ウインドブレーカー、カバン、体育館シューズについては継続協議中です。
- ・制服の運用(夏場、冬場、普段の過ごし方)については、学校から改めてお知らせします。



■専門部会で協議した内容

〈総務部会〉

第6回(4/18)・第7回(5/25)・第8回(6/28)

○学校名について

・最終選定の方法について協議しました。

○制服について

・新しい制服等のデザインについて、子どもたち、保護者、教職員を対象に投票を行いました。(総投票数1153票 投票率75%)

・投票の結果は、全体かつ各対象において制服は「タイプB」が最多得票、ワッペン等は「タイプ②」が最多得票でした。

詳しい投票結果やデザインはホームページをご覧ください。

○校章について

・校章デザイン募集要項を承認しました。

・総務部会で1次・2次選定を行います。

・最終選定は開校準備委員会で行います。

=校章について=

多可中学校の「校章デザイン」を募集します！

○応募資格・条件

・町内外問わずどなたでも。

※未成年は保護者の承諾が必要です。

・応募作品は一人1点です。

・未発表かつ自作デザインに限ります。

○賞金 最優秀賞1点10万円・優秀賞に記念品

○応募方法 郵送、持参、電子メール

○提出先 役場、加美プラザ、八千代プラザ

○募集期間 令和5年8月1日(火)～10月31日(火)

○著作権等一切の権利は、多可町教育委員会に帰属します。

詳しくは募集チラシ、HPをご覧ください。



特設HP



多可町立総合中学校開校準備委員会事務局

多可町教育委員会 教育総務課

TEL:32-2384 FAX:32-4318

E-mail: kyoikusomu@town.taka.lg.jp



通学部会



=通学路について=

- ぼっぼの道から統合中学校への乗り入れについて
 - ・ぼっぼの道から統合中学校に向けた通学路を、多可赤十字病院北側に整備する予定です。(下図①)
 - ・統合中学校東側から学校へ乗り入れます。(下図②)
 - ・北部からは、町道中町北線を通り、ぼっぼの道に合流し、通学することとします。(下図③)
- 八千代区の通学方法について
 - ・八千代区は、全域をバス通学とします。
- 加美区の通学方法について
 - ・加美区は、全域を「バス通学」と「自転車通学」を選択できることとします。
 - ・3年間の試行期間を設けて見直していきます。
- バス通学について
 - ・学校専用のスクールバスではなく、地域の方も乗車できる地域公共交通バスを利用して登下校します。
 - ・大切な地域のバスを残しながら、通学にも利用しやすいルートやバス停位置の検討をしています。

教育・事務部会



=制服について=

- 新しい制服・ワッペンデザインについて
 - ・投票結果から「タイプB」「タイプ②」に決定し、総務部会で意見を聞きます。

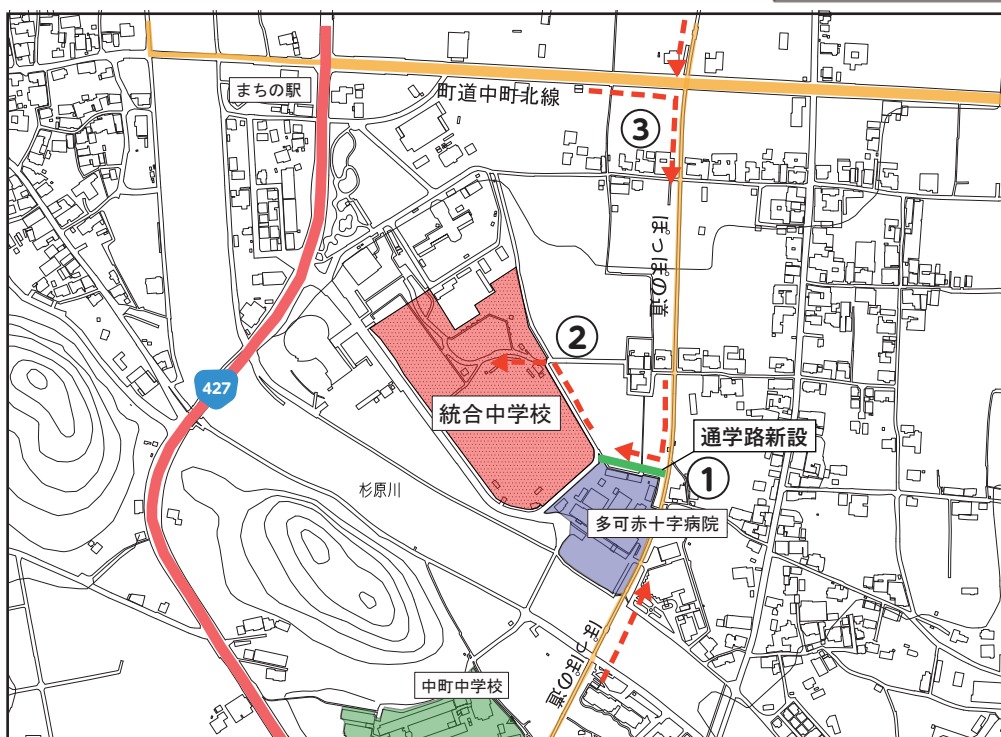
=備品について=

- 備品の基本的な考え方について
 - ・原則、現在使用している備品等を統合中学校でも活用します。
 - ・新たな備品は、統合後を視野に入れて必要最小限の購入とします。
- 備品、物品の管理について
 - ・管理システムを導入します。
 - ・統合中学校で「使う備品」と「使わない備品」を分類し、個数を確認します。
 - ・「使う備品」に「備品シール」を貼り管理します。

専門部会で協議した内容

- 〈通学部会〉
 - 第6回(5/18)・第7回(6/29)
 - 【中区】
 - ぼっぼの道から統合中学校への乗り入れルートについて
 - ・統合中学校への乗り入れ方法を協議した。
 - ・基本的に現在利用している自転車通学路で良い。
 - 【加美区】
 - 通学方法について
 - ・中区に、加美区南部よりも遠い自転車通学エリアがある。
 - ・通学に対する国等の補助制度の適用範囲を確認。
 - ・新たに通学路にするルート(加美区と中区の接続部分)の安全面、防犯面の確認が必要。
 - ・南部のバスルートについて、複数案をバス会社と協議する。
 - 【八千代区】
 - 通学方法について
 - ・どの集落からも通学距離は6.0km以上ある。
 - ・八千代区から中区への接続部分については、峠やトンネルがあり、交通量も多く、歩道や外灯が一部未整備である。

- 〈教育・事務部会〉
 - 【生徒指導部会】
 - 第3回(4/13)・第4回(5/17)・第5回(6/23)
 - 制服について(シャツ、通学カバン等)
 - 【施設整備部会】
 - 第1回(4/20)・第2回(5/29)・第3回(6/27)
 - 学校施設について
 - 丹波市山南中学校視察について
 - 【事務職員部会】
 - 第1回(6/27)
 - 備品の基本的な考え方について
 - ・備品購入の取り扱いについて検討。
 - ・台帳等の整理方法の検討。



- Q1. 自転車の通学路は変わりますか？
 - A1. 中区の通学路は基本的には変わりませんが、統合中学校周辺の通学路は変わります。
- Q2. 自転車通学者は、ぼっぼの道から、どこを通過して登下校しますか？
 - A2. 新しく整備予定の自転車路(下図①)を通り、統合中学校東側からの登下校を想定しています。(下図②)
- Q3. 北部からの自転車通学者はどこを通過して登下校しますか？
 - A3. 北部からは、町道中町北線を通り、ぼっぼの道に合流する想定です。(下図③)